学校番号	３０２２

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	新詳地理Ｂ　（帝国書院） 新詳高等地図　（帝国書院）						
副教材等	最新地理図表 GEO　（第一学習社） 地理統計要覧　（二宮書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は授業プリントを用いて行う。地理は暗記科目ではないので、「空欄を補充し、とにかく覚える」という作業に本質は無い。メモを取りながら、論理的に事象を捉えて理解するというタスクを怠らないこと。
・地理的事象はもちろんのこと、身の回りのあらゆる事に「なぜ」の視点を持ち、論理的に物事を理解および発信できるように。

２　学習の到達目標

・現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸課題を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養う。
・現代世界という大きなスケールでも、生活圏の地域社会という小さなスケールでも地理的事象を多面的・多角的に考察できる地理的技能を養う。
・論理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	歴史的･地理的事象に対する関心と課題意識を高め､意欲的に追究するとともに､国際社会に主体的に生き国家･社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	歴史的･地理的事象から課題を見いだし､我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活･文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的･多角的に考察し､国際社会の変化を踏まえ公正に判断して､その過程や結果を適切に表現している。	歴史的・地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート 観察等	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	さまざまな地図と地理的技能	・地理情報と地図 ・地図の活用と地域調査			○	○	a:さまざまな地図に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b:さまざまな地図の特徴やしくみを考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:諸資料を適切に収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:さまざまな地図の読図方法や有用性を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 観察等
1学期 2学期	現代世界の系統地理的考察	・自然環境 ・資源と産業 ・人口、村落・都市 ・生活文化、民族・宗教	○			○	a:系統地理に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b:さまざまな社会的事象を系統地理的に捉え、多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:諸資料を適切に収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: さまざまな社会的事象を系統地理的に捉える視点や考察方法を理解し，その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 観察等
3学期	現代世界の地誌的考察	・現代世界の地域区分 ・現代世界の諸地域 ・現代世界と日本		○		○	a:地域的特色や地球的課題を基に関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b:地域的特色や地球的課題を項目ごとに整理し、多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:諸資料を適切に収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:地域的特色や地球的課題について、項目ごとに整理して静態的に考察する方法を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 観察等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解